

”図書館に人を呼ぶ！”取り組み紹介

1. 図書館で行った取り組み（行う予定の取り組みを書いてもOK!）

内容・テーマ：午後の休み時間は図書館へ来てもらう

- ・1年生はホームルームから図書館まで近いが、2・3年生は遠くて学年が上がるごとに疎遠になりがちなので、1年生の時から卒業するまで授業以外で自主的に図書館を利用することを学校生活の中に取り入れようとする。
- ・新年度最初に図書館全体の資料をチェックして、高校生向けで人気の本がある本を中心に早急に購入し、館内にコーナー展示して生徒が注目するようにする。また、2・3年生には、レイアウト変更をして新鮮な図書館をアピールする。
- ・本校の中でも図書館が一番よいところをアピールする。
- ・図書課の教員と年間目標や計画を立てた。

2. 工夫したポイント

- ・1年生には、オリエンテーションを行ってなくても、早くから図書館へ来て利用してもらおうと思い、昨年度の図書委員の生徒の手を借りてカウンター業務を行い、1年生の利用などに関する対応は司書や図書課の教員で声掛けをした。
- ・生徒が好みそうな本や面白そうな本が入ったら、こちらからアピールする。
- ・図書館の利用率増加をアピールして、なるべく書籍購入の予算を増やしてもらうようにする。
- ・生徒に飽きられないように、展示コーナーはリアルタイムに変更する。
- ・生徒とコミュニケーションをとり、高校生が興味を持つような本や人気のある本の情報を入手する。

3. 結果・次回への反省

- ・昼休み・放課後を中心に生徒が沢山くるようになり、貸出冊数もアップした。
- ・リクエストが増えた。
- ・予算を費やしてもらえた。
- ・生徒から図書館への要望や、生徒同士で図書館の情報が行きわたるようになった。